

# 個別施設計画様式(参考)

策定年月日 R3.2.1

1 対象施設・施設概要					
施設情報					
施設名称	庁舎・格納庫棟		所管所属名称	防災ヘリコプター管理事務所	
公共施設等総合管理方針施設分類					
大分類	公用施設	中分類	庁舎	小分類	単独庁舎
主要建物概要					
構造	鉄骨造	用途	庁舎	建築日	H30.2.28
経過年数	3年	耐用年数	38年	目標使用年数	49年
運営方式	直営	管理者名称	防災ヘリコプター管理事務所	全延床面積(m <sup>2</sup> )	1313.04
所在地	岩沼市空港西1-15				
2 計画期間					
計画期間は2019年から2048年までの30年間とする。					
3 点検・診断によって得られた個別施設の状態					
県有建築物保全点検調査結果票(準用版)のとおり					
4 当該施設の必要性					
設置根拠規定等	地方自治法第155条第1項, 第156条第1項 行政機関設置条例第2条, 第2条の2, 第11条ほか		必要性の有無	有	
業務内容	人命救助等, 総合的な業務を担当している。				
必要性の判断理由	人命救助活動を行う拠点基地となっているため, 施設の必要性は高い。				
5 施設ごとの今後の対策					
管理に関する基本的な考え方を踏まえた施設の管理方針	職務遂行に当たり必要不可欠な施設であり, 適正な維持管理が必要であることから, 今後も適切な維持管理に努める。 点検・補修結果については, データを蓄積し今後の施設保全に活用する。 また, 予防保全の考え方を取り入れ, 劣化状況等に応じた周期的な改修等を図るとともに, 計画的な修繕・更新を行う。 新耐震基準に基づき建設された施設であることから, 今後は非構造部材の安全対策も検討する。				
施設間・対策間の優先順位の判断内容	令和2年度現在で3年を経過し, 新しい庁舎であるものの, 後年, 劣化することは否めないことから, 修繕などを重ねながら, 目標使用年数までの延命を図る。				
6 対策内容, 時期及び概算費用					
中長期保全計画書のとおり					
7 財源内訳					
財源内訳資料のとおり					

施設情報詳細(棟情報一覧)

棟番号	中長期保全計画対象区分		建物名称	財産区分(選択)	取得年月日	建築年月日	建面積(m <sup>2</sup> )	延床面積(m <sup>2</sup> )	階数(地上)	階数(地下)	建物用途(選択)	建物構造(選択)	耐用年数(自動判定)	経過年数	点検区分(選択)
	1500m <sup>2</sup> 以上	防災拠点													
1			庁舎・格納庫棟	行政財産	2018/2/28	2018/2/28	1038.99	1313.04	2		庁舎	鉄骨コンクリート	38年	3年	保全点検
2			機械室	行政財産	2018/2/28	2018/2/28	115.00	115.00	1		配電室・電気室	鉄骨コンクリート	31年	3年	保全点検
3			オイルポンプ室	行政財産	2018/2/28	2018/2/28	10.50	10.50	1		ポンプ室	鉄骨コンクリート	31年	3年	保全点検
4			ハイランド室	行政財産	2018/2/28	2018/2/28	9.60	9.60	1		ポンプ室	鉄骨コンクリート	31年	3年	保全点検
5			受水槽ポンプ室	行政財産	2018/2/28	2018/2/28	10.25	10.25	1		ポンプ室	鉄骨コンクリート	31年	3年	保全点検
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
16															
17															
18															
19															

1184.34 1458.39